



2024年5月15日

各 位

会 社 名 ネクストウェア株式会社
代表者名 代表取締役社長 豊田 崇克
(コード:4814 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員 渡邊 博和
(TEL. 06-6281-9866)

通期連結業績予想と実績との差異及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、2024年3月期の個別業績の実績値につきましても前期実績値との間に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想と実績との差異

(1) 2024年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,000	百万円 30	百万円 30	百万円 20	円 銭 1.57
実績値(B)	2,820	△132	△128	△161	△12.73
増減額(B-A)	△179	△162	△158	△181	—
増減率(%)	△6.0	—	—	—	—
(参考)前期連結業績 (2023年3月期)	2,890	△25	36	11	0.92

(2) 修正の理由

2024年3月期の売上につきましては、エンターテインメント事業は知名度向上を機に増収となりましたが、ソリューション事業は、従来型のシステム開発サービス・顔認証ソリューションからサブスクリプションへの移行期であり、また、顔認証付きカードリーダー(マイナンバーカード対応)や検温ソリューションにおいて為替による部品の高騰やコロナ禍の終息などによりマーケットが冷え込んだことから減収となりました。

利益につきましては、上記減収の影響のほか、次世代ネットワーク人材の採用・育成などに先行投資を行ったことから営業損失となりました。また、2021年度に株式譲渡した子会社との管理業務受託契約の終了や新型コロナウイルス感染症に係る補助金申請の終了などにより営業外収益が減少したほか、のれんの減損を行い特別損失を計上しました。

これらの結果、売上高および利益は前回予想を下回る結果となりました。

2. 個別業績の前期実績値との差異

(1) 2024年3月期通期個別業績の前期実績値との差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2023年3月期)	百万円 2,241	百万円 △40	百万円 50	百万円 36	円 銭 2.89
当期実績値(B) (2024年3月期)	2,016	△168	△164	△165	△13.00
増減額(B-A)	△224	△128	△214	△201	—
増減率(%)	△10.0	—	—	—	—

(2) 差異が生じた理由

前述のとおり、当社は従来型のシステム開発サービス・顔認証ソリューションからサブスクリプションへの移行期であり、また、一部商品・サービスのマーケット冷え込みや次世代を担う人材への先行投資により売上高および営業利益が減少しました。また、2021年度に株式譲渡した子会社からの管理業務受託契約の終了や連結子会社からの配当金減少などにより営業外収益が減少しました。

これらの結果、売上高および利益は前回実績を下回る結果となりました。

3. 業績に与える影響

上記の内容につきましては、本日公表の「2024年3月期決算短信[日本基準](連結)」に反映しております。

以上